

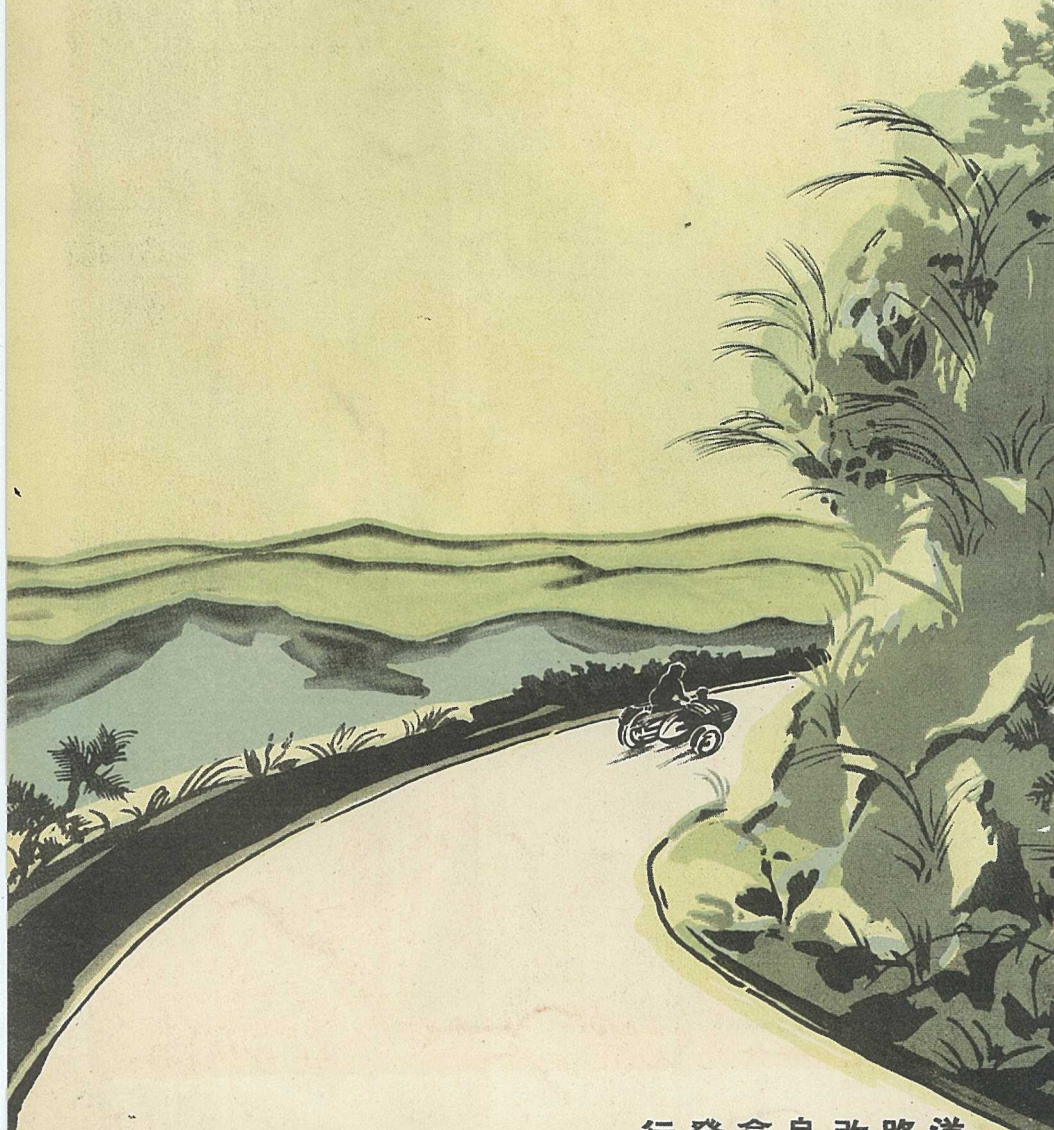
和十二年一月二十三日第三種郵便物認可  
和十二年十一月二十五日印刷  
和十二年十二月一日(每月一回)日發行

# 道路の改良

禁 轉 載

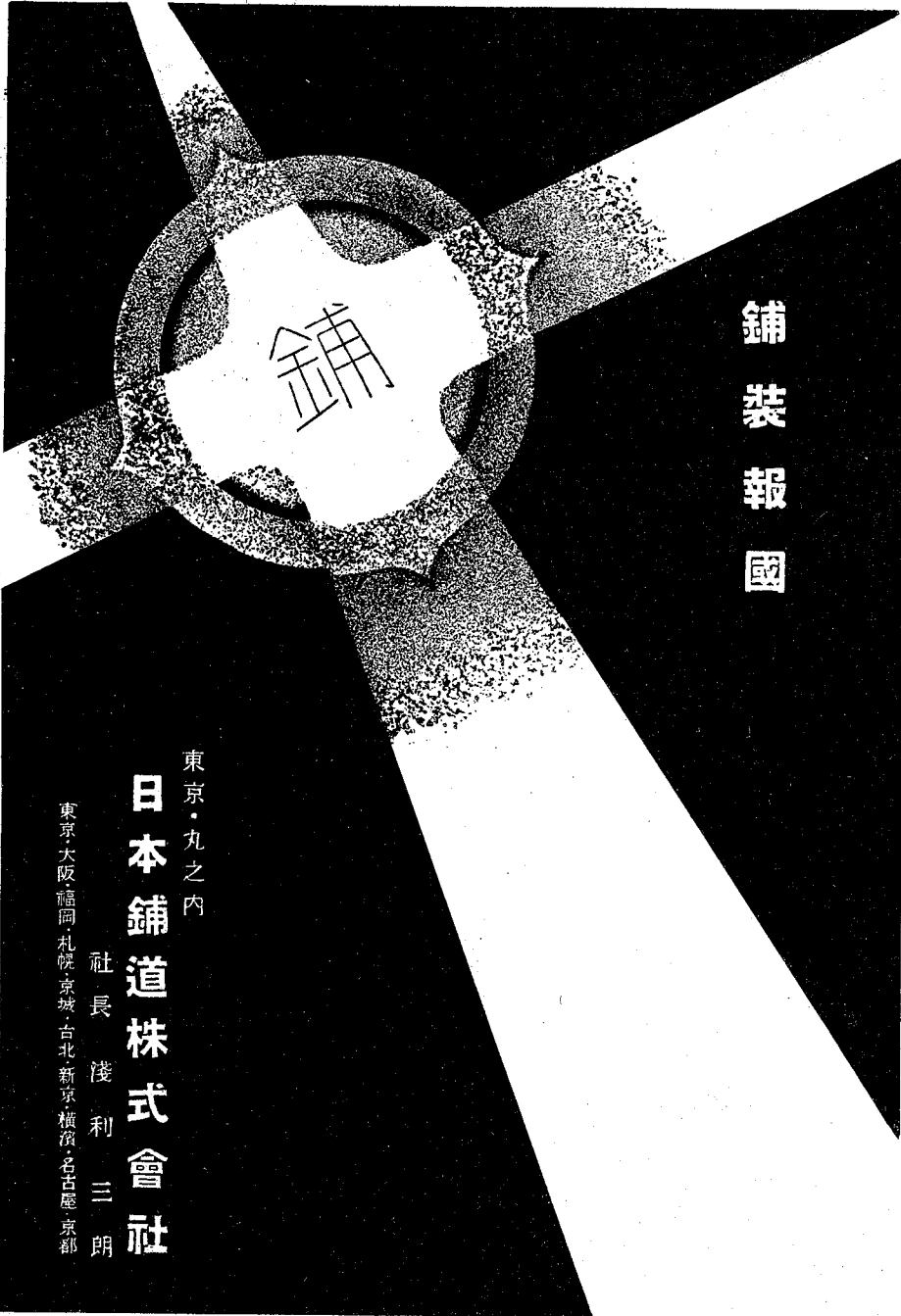
第二十號

第九十卷



道路改良會發行

鋪裝報國



東京・丸之内

日本鋪道株式會社

社長 淺利三朗

東京大阪福岡札幌京城台北新京橫濱名古屋京都

類造販賣舖  
稜互事請為

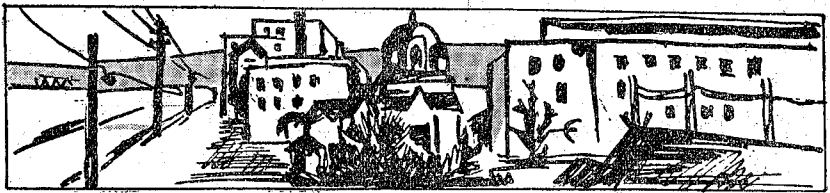
瀝青孔劑  
P.M.V.P.

## 東京瀝材五業所

本社 東京市京橋區銀座面三ノ一緑々館  
電話京橋(56) 1325 番

大阪出張所 大阪市東區釣鐘町二ノ二九  
大倉土木株式會社大阪出張所土木部内  
電話 東 321-325 番

仙台出張所 仙台市東七番丁四五  
電話 仙台 3226 番



道路の改良 第十九卷 第十二號目次 昭和十二年十二月一日發行

口繪

松江大橋 島根縣  
文字摺橋 福島縣

卷頭言

論說

道路教育論(一)……………井上弘道(三)

研究

陸運調整の實際(六)……………内務事務官 武若時一郎(一六)

内務省綱道路橋設計示方書改正案に關する  
研究 討論(一)……………内務技師 小澤久太郎(三)

技術

土盤の振動二題……………内務技師 島田八郎(翌)

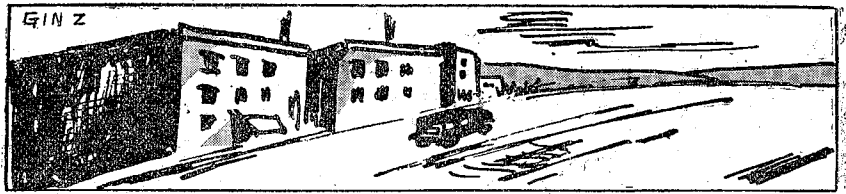
現場に於けるアスファルト乳劑の製法及び其の乳劑の性質に就ての調査試験(一)

内務試験所 福島 彌六(空)

說苑

愛知縣の道路に就て(二)……………愛知縣土木部長 山口十一郎(克)

土地收用の訴願裁決例……………内務省 齋藤勝亮(空)



關門放送

下關土木出張所 淺香 生(九)

静岡縣に於ける道路愛護

静岡縣土木部(二〇)

道路工事の施行と電氣事業用電線路の移轉

内務省 田口二郎(二一)

松江大橋渡橋式の狀況

島根縣土木課(二三)

時局日誌(三)

T H 生(二六)

地方通信

關東・北陸・東山・近畿・中國・四國・朝鮮の各地方

(二四)

法令

最近内務省に於ける路政關係行政處分例

M i 生(二五)

路政春秋

技術向上運動と戰時土木事業

其他

(二六)

雜報

◎理事會◎幹事會◎内務省土木局の異動◎年賀狀の廢止◎内務省土木試驗所談話會

◎航空懇話會の創立◎近刊圖書雜誌

叙任 辭令

編輯室の内外

附錄 總目次

内務省、道、府、縣土木技術官一覽表

(一六)  
(一七)  
(一七)  
(一七)



優良品國産



製品ノ選擇ハ先ツ原料ノ  
選擇カラ、瀝青乳劑ノ  
良否ハ原料アスファルト  
ノ選定カラ

瀝青乳劑

東京丸の内海上ビル(電話丸の内2581-2589)  
東京丸の内海上ビル(電話丸の内2581-2589)  
東京丸の内海上ビル(電話丸の内2581-2589)

日本石油アスファルト一手販賣

瀝青部 會社 株式 物産 野 淺

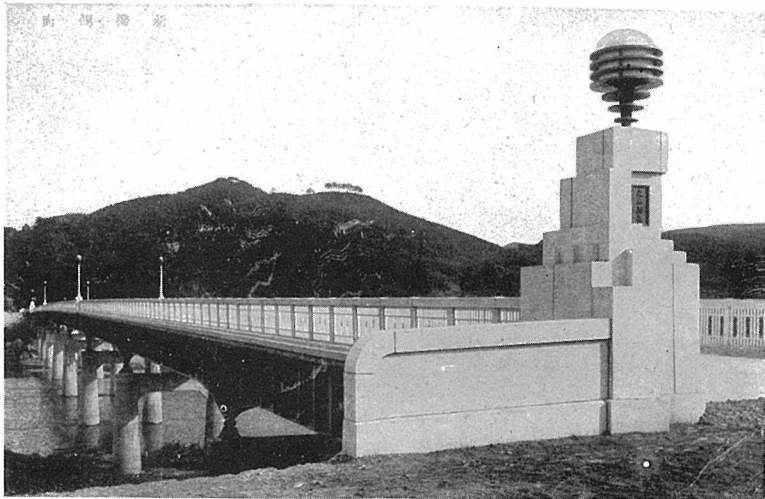
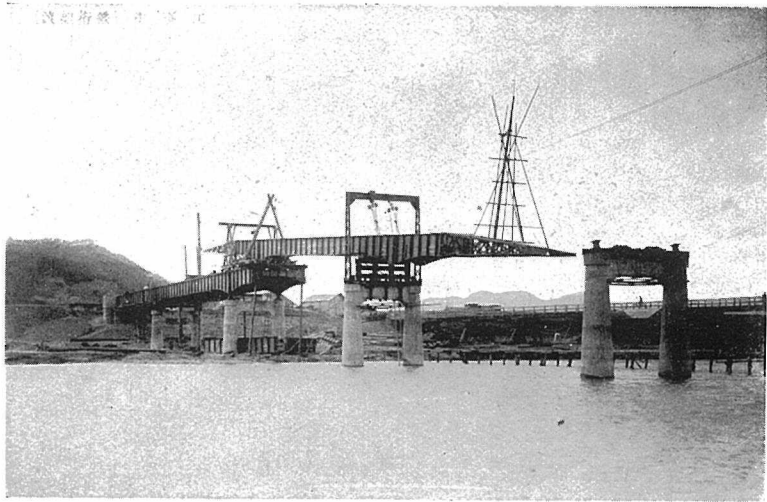
東京丸の内海上ビル(電話丸の内2581-2589)

松江大橋 (島根橋)



本誌第十九卷第十二號說苑欄參照

# 文字摺橋 (福島縣)

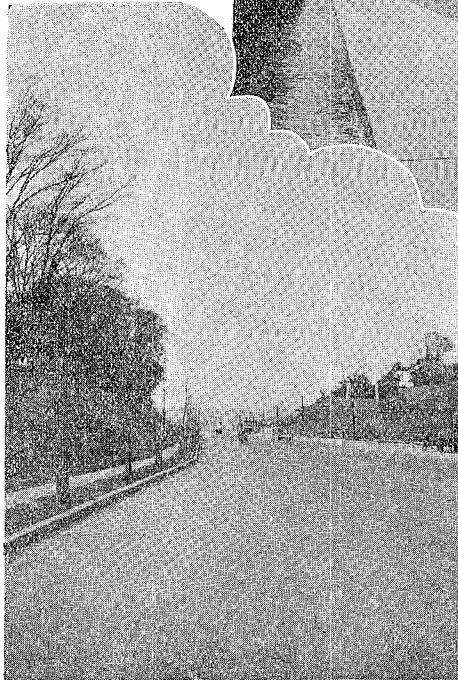
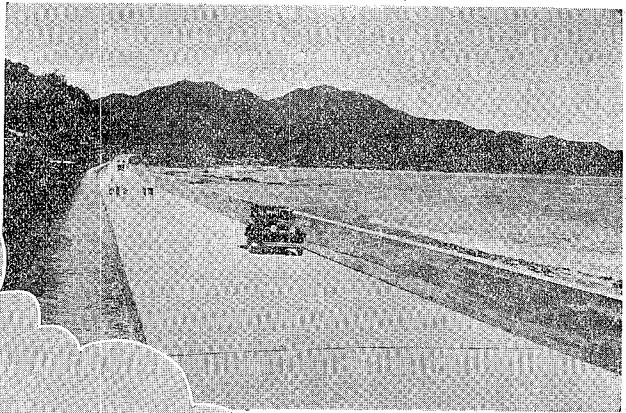


指定府縣道 福島縣 福島市五十邊  
 福島中村線 " 信夫郡岡山村岡部

型式 ゲルバー式 鋼板桁橋 概形 延長 238 米 有効幅員 6 米  
 用材 鋼材 430 吨 鐵筋 85 吨 セメント 15,340 袋 取付道路 延長  
 1,060 米 有効幅員 6 米 總工事費 円 180,000 使用人員 18,500 人  
 着手 昭和 11.3.25 竣功 昭和 12.10.8



静岡縣由比國道  
ベロセメント使用



早 強  
アサノ  
ベロセメント

強 度 高 ク  
硬 リ 早 ク  
使 テ 經 濟

↑ 大宮街道志村附近  
淺野セメント使用

— 説明書御申込次第送呈 —

淺野セメント株式會社

東京市 丸ノ内 海上ビル

# 道路職員必携

三五判總皮綴函入 金文字入絹紐付美本  
總頁數一千百餘頁 價格 金五圓

但シ本會會員又ハ贊助員ニハ特價金三圓五十錢  
送 料 不 要  
朝鮮、臺灣、樺太、關東廳ハ參拾五錢中華、  
滿洲ハ參拾壹錢ノ送料ヲ要ス着金順ニ送本

## ◎道路界空前の大出版

本書は、道路改良計畫並に其の設計の指針として、特に本會が斯界の權威者に執筆を依囑し完成したるもので、左記目次の如く、その内容の豊富にして充實し居ること、記述が精緻を極め居ること、携帯に便なるハンドブックなること、印刷装幀が鮮麗にして優雅なること、殊に近く改正せらるべき道路構造令、街路構造令並各其の細則に付きても記述してある點等に於て、本邦にては未だ類を見ざる出版であり、斯界人士の必須書である。

### 目次大要

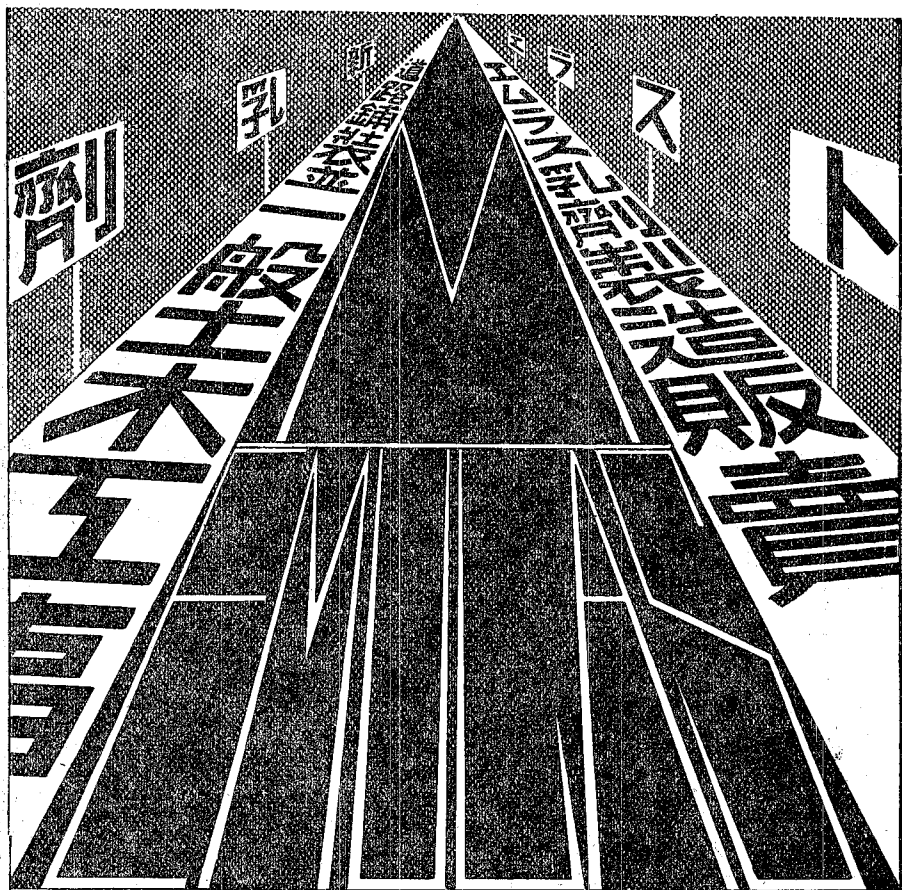
- 第一編 總論
- 第二編 道路の設計
- 第三編 土工
- 第四編 道路の排水設備
- 第五編 舗裝の構造及施工
- 第六編 工 作 物
- 第七編 都市計畫街路
- 第八編 交通整理及街路照明の施設
- 第九編 道路材料
- 第十編 維持及修繕
- 第十一編 道路用器具機械
- 第十二編 示方書
- 第十三編 法規 (道路關係法規) 附録
- 測量に關する諸表、數力及力學公式及表、度量衡比較表、道路用語、索引

東京市麴町區外櫻田町内務省内

發行所 社團 法人 道路改良會

御申込次第内容見本送呈

電話銀座(57)四二七番

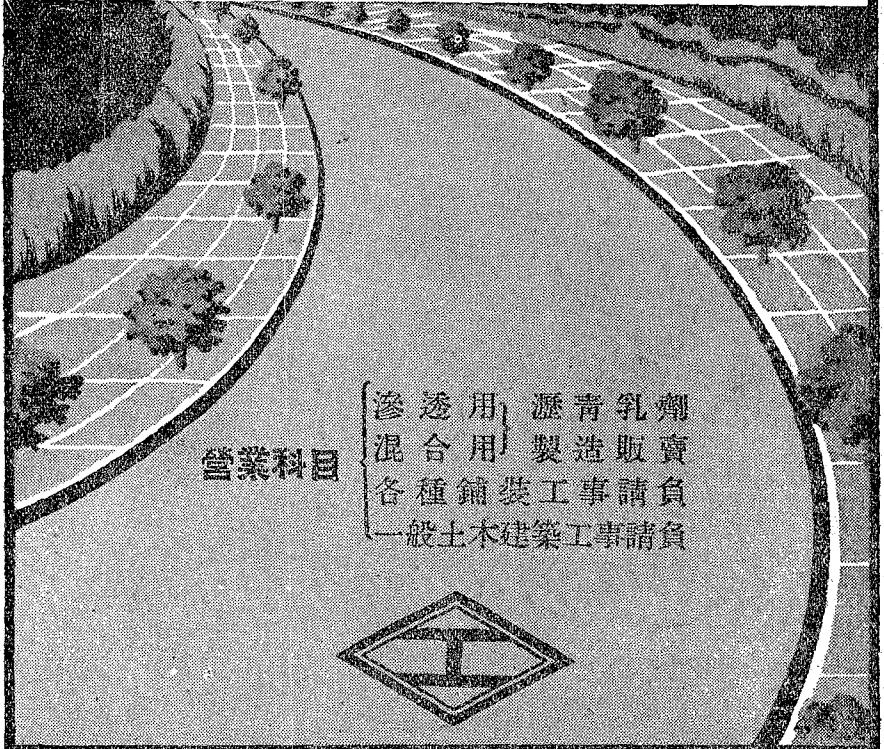


# エムラス道路工業株式會社

本 社 東京市向島區吾嬬町西四ノ二四電話墨田二六三七番  
 五 場 東京市大阪市佐賀市大分市弘前市札幌市・群山市・羅州邑・新京市・川比ノ市  
 出張所 大阪市・佐賀市・札幌市・大津市・群山市・羅州邑・新京市・川比ノ市

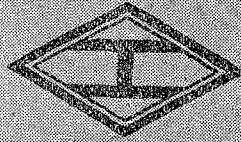
# 裝 鋪 路 道

(力 夕 口 夕 贈 呈)



## 營業科目

瀝青乳劑製造販賣  
 混合用鋪裝工事請負  
 各種鋪裝工事請負  
 一般土木建築工事請負

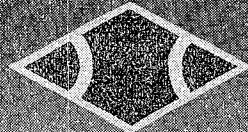


# 東 邦 工 業 合 資 會 社

本 社 { 東京市赤坂區青山北町四ノ一〇三  
 { 電話青山(36)四九七三・八一四八

工 場 { 神奈川縣川崎市幸町三ノ六一二  
 { 福岡縣小倉市富野町下道田一四一三ノ二

營業所 { 名古屋市・京都市・大阪市  
 { 岡山市・廣島市・小倉市・熊本市



# アスフアート

スロムスアールト  
スロムスアールト  
スロムスアールト  
フオートアールト

小倉石油株式会社  
専属販売店

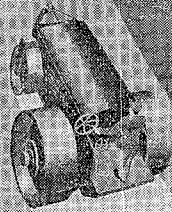
## 南部商會

本店 東京丸の内三蒸六番館  
電話丸の内1654・5014

出張所 大阪西区土佐堀大同生命ビル  
電話 土佐堀(5689番)

出張所 名古屋市中区矢場町五の切東陽ビル  
電話 中国 2785番





事互装舗路道トルアフスア

事互装舗トルアフターオウ割乳青瀝

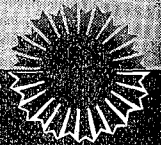
賣販理代トルアフターオウトルアフスア倉小

賣販造製グソイフルヒサア

**社 會 式 株 本 工 市 都**

地 番 二 百 一 橋 京 區 橋 京 市 京 東

番 八 六 二 二 ( 5 6 ) 橋 京 話 電



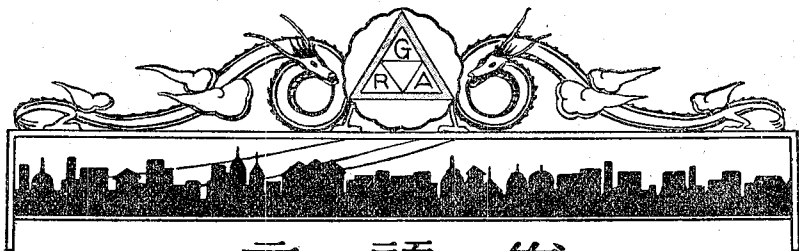


昭和十二年

道路の改良

十二月一日

第九十卷  
第二十號



## 言 頭 卷

昭和十二年も將に終を告げんとするが本年は多事多端で殊に日支間に在つては蘆溝橋事件及び上海大山事件に端を發し大葛藤を惹起し今や我國は非常なる國難に當面して居る、國民は之を既往に鑑み將來に慮りて最も克く對處しなければならぬ。

去る六月近衛内閣が成立するや國內に於ての總ての摩擦相剋を勦絶せんことを標榜し着々其の工作を進めたのである。それが爲に政黨側でもいくぢなしと評せらるるを厭はず舉國一致の行動に出づるを餘儀なくされたが日支事變は一段其の強化を要求し遂に戰時體制を執るに至らしめた。勿論君民一如義勇奉公は我國民の特質である。北支に上海に皇軍の將兵が難苦困厄を排し生命を抛ちて奮戦猛闘し隨所に勝を制しつゝあるは感激し且意を強うする所である。

銃後の國民は全體的に小我を捨て、大我に就き舉國一致の實績を擧ぐるを要す或は一部局に於て多少の摩擦相剋の相ありとするも之れ一般國民の預り知らざる所である、我等は眞の祖國愛の情操を實生活の上に顯現しなければならぬ。如何に祖國愛を懷抱すと云はんも夫れが行爲に顯現せられざれば空理となり、夢想となり究竟する所は空に歸するのみである。若し夫れ皮相的な昂奮的な面子的な漠然たる觀念的祖國愛の溢流するあらんか靜微な理は押し流されて國家の使命は覆され政策常識は没却せらるゝに至るやも保し難いのである。

我等は戦時は勿論戦後に備ふる爲めに國民の理想を向上し、迷信から解放し、單なる物質的形式主義なものから脱却し、唯物主義、共產主義を絶対に排撃し、固陋或は矯激を離脱しなければならぬ尙且私生活に極度の節約を加へて公益を進め、帝國經綸の資源を涵養する爲に堅忍持久淬勵努力を怠つてはならぬ。彼の獨逸に於ける如く男女壯青年者が兵役に服して忍苦の生活に従ふ同胞に思を致し或る期間道路の修理維持清掃等道路愛護事業に従事し以て奉公の實を擧げ或は酒食を節約し衣服を質素にして以て生活を合理化し、或は家庭衛生に意を用ひて保健の實を擧げ自強息まざる所あるも亦同一理である之れ即ち祖國愛の精神を涵養すると共に今次國民精神總動員運動に参加する所以である。

赤誠を竭くして皇運を扶翼するの途は敢て之を遠きに求むるの要なく其の途は實に我等に最も親しみある日常生活の上にあることを看過してはならぬ。

這回支那に對する義戰聖戰の實相を鮮明にするは我等國民の重且大なる責務である、此秋此際吾曹は敢て "By a man of understanding and Knowledge the state thereof shall be Prolonged." との一語を熟讀玩味せんことを庶幾するものとせん。(洗民)